

都留を科学する

地球環境未来都市・都留に向けて

2014年3月15日[土] 13:00⇒17:00

山梨県立男女共同参画推進センター《ぴゅあ富士》3階大研修室[402-0052 山梨県都留市中央3丁目9-3]

2012年5月に都留市と横浜国立大学は包括連携協定を締結し、都留市の地域活性化と横浜国立大学の研究教育を目的に活動を続けてまいりました。また、2012年7月には産官学により「地球環境未来都市研究会」を発足させ、都留市にもご参画いただき研究を展開しております。富士山から東京湾までの桂川流域を含む神奈川拡大流域圏を対象にしており、都留市と横浜市にフォーカスしています。

今回のシンポジウムでは、2年間の都留市での横浜国立大学と地球環境未来都市研究会の研究の成果の報告と、都留市の皆さんとのディスカッションを目的としております。

主催 地球環境未来都市研究会 [幹事会員：神奈川県政策研究・大学連携センター/横浜市環境未来都市推進課/都留市
独立行政法人海洋研究開発機構アプリケーションラボ/東京大学登坂博行研究室/横浜国立大学地域実践教育研究センター
株式会社日立製作所 情報・通信システム社/東京ガス株式会社エネルギー企画部/大成建設株式会社技術センター/ESRIジャパン]
後援 都留市/横浜国立大学/山梨日日新聞/朝日新聞山梨支局 [予定]

はじめに——地球環境未来都市研究会とは
佐土原聡「横浜国立大学大学院・都市イノベーション研究院 教授」

「第一部 都留を科学する」

都留の水と緑を科学する

① 都留の河川用水の水質水量と小水力発電ポテンシャル
佐藤裕「横浜国立大学・佐土原研究室 研究員」

② 水掛菜栽培の温度測定と湧水・用水の熱利用
山本亮「横浜国立大学・佐土原研究室 修士2年」

③ 都留の奥山・里山の植生
大野啓一「元横浜国立大学教授」

④ 水掛菜栽培の現状と都留の農業
池島祥文「横浜国立大学大学院・国際社会科学研究院 准教授」

II パネルディスカッション

講演者 十中野為雄「都留市十日市場水掛菜栽培者」十菊池宣美男「都留市夏祭り菊池わさび園」
十杉本光男「南都留森林組合長」

I 「第二部 都留を変える」

始まった都留・横浜上下流交流連携

① 若葉台・都留市の上下流連携実践事業
山岸弘樹「横浜市若葉台連合自治会長」

II 都留の未来をビジョンする

② Y-GSAの学生が設計する都留
野口直人「横浜国立大学大学院・建築都市スケールY-GSA 設計助手」

③ 地域で考える再生可能エネルギーの利用
本藤祐樹「横浜国立大学大学院・環境情報研究院 教授」

④ 都留市でのICT活用提案
白見元恵「株式会社日立ソリューションズ CSR総括本部 環境本部 担当部長」

III パネルディスカッション

講演者 十賀川一「都留みずみず探検隊」十堀江健太郎「駿台甲府高校 教諭」
十紫村聡仁「都留市政策形成課」

まとめ——包括連携と地球環境未来都市研究会に期待するもの
奈良泰史「都留市総務部長」

●参加無料
会場準備の都合がございますので、あらかじめお名前・ご所属をご登録ください。
●登録・お問い合わせ
横浜国立大学佐土原研究室 [担当:尾田]
【電話】045-339-4247 【ファックス】045-338-1016 【メール】n-oda@ynu.ac.jp

第4回
地球環境未来都市
シンポジウム
in 都留

<http://future-cities.ynu.ac.jp>

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University

写真提供：都留市